

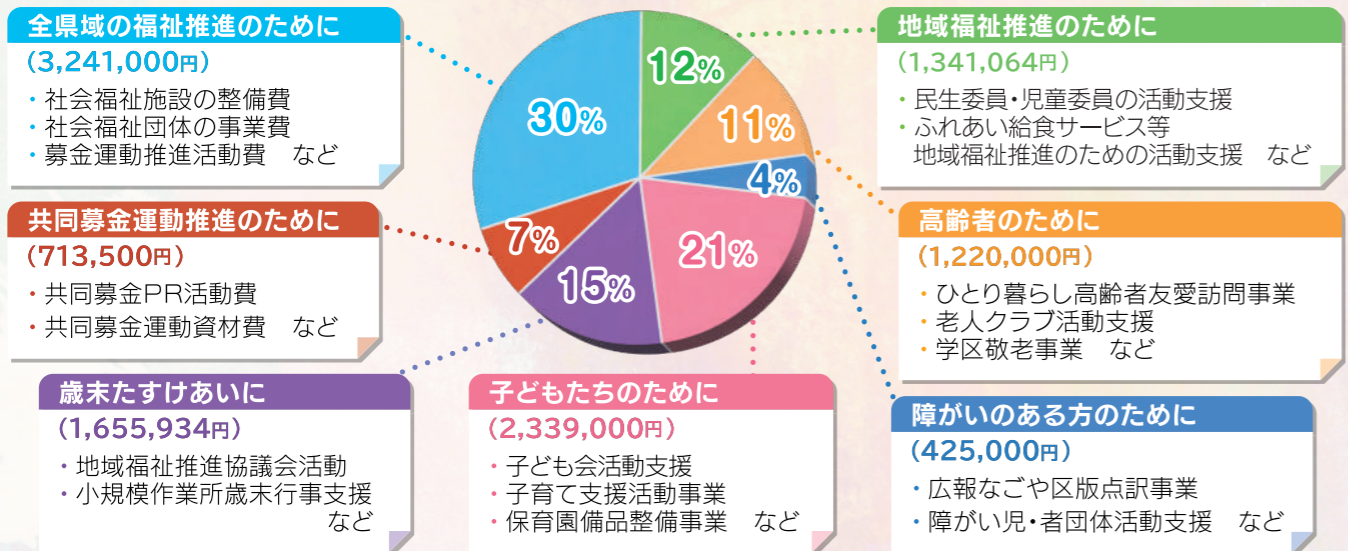
赤い羽根共同募金の使い道



令和5年度 赤い羽根共同募金実績額 10,935,498円
 ● 一般募金実績額... 9,147,564円 ● 歳末募金実績額... 1,787,934円

共同募金運動は、人々が安心して暮らすことのできる福祉コミュニティづくりを目指して、協力し合う「助け合い」の運動です。皆さまの温かいご協力をお願いいたします。

お寄せいただいた募金は今年度、名東区の地域福祉の向上に約70%(7,694,498円)が、県内の社会福祉施設の整備や団体の事業に約30%(3,241,000円)が下記のとおり活用されます。



昨年度寄せられたありがとうメッセージの一部を紹介します

●名東区身体障害者福祉協会

「身体障害者福祉推進のための研修事業」

皆様から寄せられた共同募金を使用させていただき、聴覚障害当事者の体験について講演会を開催することが出来ました。ありがとうございます。



●名東区子ども会育成連絡協議会

「子ども会広報誌作成事業」

1年間通しての子ども会行事を広報誌にまとめ発行しました。子ども会活動をする子ども達の様子をお知らせすることができました。ありがとうございました。



●名東区手をつなぐ育成会

「障がい児育児サポート支援事業」

障がいを持つ幼児の保護者の方達に日々の生活の様子や悩みを話していただく例会を7回行いました。参加者の皆様が悩みや思いを話すことによって、少しずつ元気を取り戻して笑顔で子どもと接している様子を見て、この事業が大切であると感じました。ありがとうございました。



万が一に備えて

事前にボランティア活動保険に加入しましょう!



ボランティア活動保険とは ボランティア自身が活動中にケガをした場合(傷害事故)、他人にケガをさせた場合(損害事故)などの事故を幅広く補償をするものです。

年間保険料(Aプラン¥250・Bプラン¥300・Cプラン¥500※他に天災プラン有り)

- 特徴**
- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
 - 熱中症(日射病・熱射病)による障害も補償
 - 地震など天災によるケガも補償(天災プランに加入の場合)

※社会福祉協議会の窓口で加入の受付しておりますので、活動の前日までにご加入ください。

ボランティア行事保険 ※熱中症・食中毒も対象 地域福祉活動の一環としてボランティア活動に関する各種行事における主催者及び参加者のケガや賠償責任を補償する。

秋の防災特集

災害時に役立つ非常食や災害用トイレについての知識、これから行われる防災講座のご案内を紹介いたします。

ひと工夫でおいしい! 簡単非常食レシピ

災害時には、安全な寝場所の確保と共に「しっかり食べる」ことが大切です。特に食べ物がおろそかだと、気持ちが沈み活力も無くなります。備えていた食材にひと工夫加えることで、楽しく調理し、おいしい食事ができるレシピを知っておくことも防災の備えとなります。

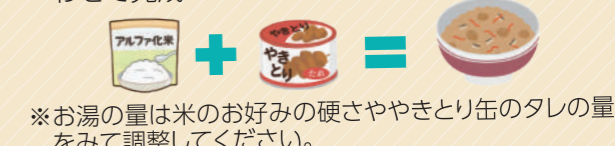
じゃがりこで作るポテトサラダ

- 1 じゃがりこ(じゃがいもをスティック状にしたお菓子)1カップにお湯約115cc(じゃがりこのカップの約半分程度)を加える
- 2 蓋をして3分ほど蒸らす
- 3 じゃがりこをつぶしながら混ぜて完成



やきとり缶とアルファ米のとり飯

- 1 アルファ米商品記載の分量のお湯をいれる
- 2 アルファ米の袋にやきとり缶詰をいれる
- 3 アルファ米商品記載の時間待ち、その後混ぜ合わせて完成



備えていますか? 災害用トイレ 基本知識!



災害用トイレ、その他アイテムは最低でも5日分用意しましょう。

- 簡易トイレ: スプーンですくって使う大袋タイプもあるが、湿気で保管中に凝固するリスクがあるため小袋タイプがおすすめ。
- 20リットルゴミ袋: 使用済み災害用トイレはごみ出しの際に密度が高く重いため、20リットルのゴミ袋を用意しておくが良い。
- アルコール消毒液: 手洗いがこまめにできない可能性も。アルコール度数70~80%のものがおすすめ。
- トイレットペーパー: 保存場所の節約になる長巻トイレットペーパーもおすすめ。
- ポリ手袋: 水の消費を抑えるため、使用済み災害用トイレを処理する際のポリ手袋も必須アイテム。
- 消臭剤: 使用済み簡易トイレの臭い対策として用意すると良い。無香料タイプがおすすめ。

記事を参考にさせていただくとともに、自分にとって何が必要かを考え、ご自身の生活形態にあった災害対策用品を用意しましょう!

◆◆ めいとう防災講座のご案内 ◆◆

防災において大切なトイレの備えや災害ボランティアセンターについて学び、能登半島地震被災地で活動を行った災害ボランティアからのお話を聞くことができる講座を開催します。

- 日時** 令和6年11月16日(土) 10:00~12:00
- 場所** 名東区社会福祉協議会 在宅サービスセンター研修室
- 内容** おうちで備えるトイレ講座、災害ボランティアセンターってなんだろう?、能登半島地震災害ボランティアさんからお話を聞こう!
- 対象** 名東区に在住・在勤・在学の方(定員40名)

もしもの時に役立つ防災講座ぜひご参加ください!

[参加申込方法] メール・FAX・電話(先着順)